

世田谷区立希望丘保育園で絵本の読み聞かせとブラインドサッカー体験を行いました －見えない、見えにくい世界を想像してみよう！感じてみよう！－

スフィーダ世田谷 FC 2022 年 10 月 28 日

10月20日(木)世田谷区立希望丘保育園にて、年長さん2クラスで絵本読み聞かせとブラインドサッカー体験を行いました。

活動の様子 ①<https://bit.ly/3FqZ1Eh> ②<https://bit.ly/3gLNd5j> ③<https://bit.ly/3FqXBtJ>

事情により昨年度から開催が延期されていた絵本の読み聞かせとブラインドサッカー体験の時間をこの度開催することができました。未就学児は今年度初の開催でした。開催回によって様子が異なるため、選手とスタッフは楽しんでもらうための工夫をしています。

まずは絵本セラピスト®のコーナーから。心と体を温めるアイスブレイクの絵本から始まり、様々な障害など背景がある人々が登場する「どんなかんじかなあ(中山千夏／著、和田誠／絵)」では、物事のとらえ方次第で見えてくる世界が変わることを感じてもらいました。見えないものを想像するクイズコーナーでは「ごぼう、ウナギ、長芋、太刀魚」など、想像を超えた答えが続出して驚きました。

後半のブラインドサッカー選手との遊びを通じた交流では、ボールを足で蹴ったり手で転がしてゴールを狙うことを楽しんでもらえました。最後は園児が作った長いトンネルを駒崎選手がボールで通すチャレンジをしました。園児の応援を背に受けた駒崎選手は2クラスでの挑戦で1勝1敗でしたが、最後は園児と笑顔の交流を楽しみました。

スフィーダ世田谷は子ども達との交流を通じて混ざり合う社会を目指していきます。



報告: 鈴木康夫